

学校訪問シリーズ 28

# 臼杵市立臼杵南小学校から学ぶ

学校の教育目標「心を体をきたえ 学び合い みとめ合える子どもの育成」を達成するため、育成を目指す資質・能力を、「問題解決能力の育成 知識・技能の確実な習得、自分の考えをもち伝える力、自分も相手も大切に作る心」と定めています。この資質・能力は、15の春に向け、同じブロックの南中学校と揃えています。

何よりも、小規模特認校の使命を果たすべく、職員も一丸となって「笑顔と愛にあふれる学校」を目指しています。

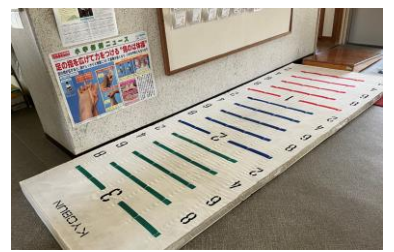
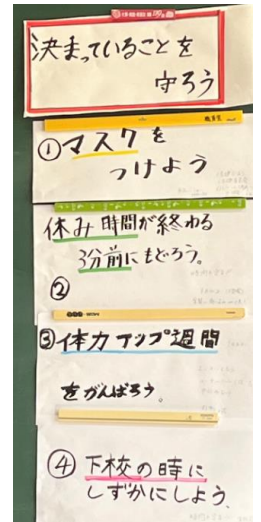
## 学校経営から学ぶ

本校は、小規模校の強みを活かしながら、課題に応じた新たな活動を積極的に取り入れています。例えば「読む力」に課題があることがわかれば、朝のスキルタイムに取り組んだり、体力向上においては、体力アップ週間を定めたりしています。特に体力の取組では、児童会と話し合い、教師は環境整備を行い児童がその内容を考えることで、児童の自主性も育てています。

今後とも、フットワークの軽い小規模校の強みを活かすために、職員だけでなく、子どもや保護者、地域の方とSWOT分析を行い、熟議を重ねることでより特色のある活動が行われることが期待されます。

## 授業から学ぶ

参観したどの授業も、子どもどうしの対話をとおして、子ども自身が課題を発見する流れは見事でした。特に6年生算数は日常的に協働的な発表を行っているからでしょう、実に明確な説明のでした。また、算数の「振り返り」のレベルの高さにも驚きました。個々のレベルに応じた指導も小規模校の強みだと感じました。



NO.212 2022年10月 臼杵市立臼杵南小学校

## 考えるとき

考えている時は、黒板をしっかりと見ている。声が消える。教室に学びの空気ができる。



NO.212 2022年10月 臼杵市立臼杵南小学校

## 協働発表

グループのみんなが理解し、納得しているから、役割が分担できる。



NO.213 2022年10月 臼杵市立臼杵南小学校

## 相手意識

自分達の目標を確かめ、相手の思いを考えながら動く、次第に動作も揃うよね。



NO.212 2022年10月 臼杵市立臼杵南小学校

## 笑顔の挙手

わかった!その思いを伝えたい。認められたい。そんな時は笑顔になっているよね。